執筆書作成ルール (案)

①書き方

- (1)文章は「です・ます調」で統一する。
- (2)専門用語はできるだけ使用しない。もし使用する場合は、意味を補足する。

②文章中の詳細ルール

| フォント | ・フォントは原則 <u>「MS 明朝」</u> で統一。図表内のフォントは <u>「MS 明朝」</u> |
|------|--|
| | とする。 |
| | ・フォントサイズは「10.5」で統一するが、図表内のフォントはその限 |
| | りでなく、出来るだけ見やすいフォントとする。 |
| 番号 | $ \cdot \lceil \text{I.} \Rightarrow \text{1.} \Rightarrow \text{(1)} \Rightarrow \text{(1)} \Rightarrow \text{7.} \Rightarrow \text{(7)} \Rightarrow \text{a.} \Rightarrow \text{(a)} \Rightarrow \text{i.} \Rightarrow \text{(i)} \rfloor $ |
| | の順とする。 |
| | ・項目番号前 (I. ⇒1. ⇒(1)まで) は左端にスペースを空けない。 |
| 社名 | ・実習先企業は「御社」で統一し、「貴社」は使用しない。 |
| | ・原則として 社名は「株式会社」とする。図表内においては、文字数が |
| | 多くなるため、(株)を使用する。 |
| 数值 | ・数字はすべて半角とする。 |
| | ・実数には単位を明示し、英数字の単位は全て半角で記述する。 |
| | (例:千円、%) |
| | ・数値は全て半角で 3 桁ごとに「,」を入れる。(例:1,000 千円) |
| | ・数値のマイナス表示は▲で統一する。「△」や「-」は使用しない。 |
| | ・比率は、小数点第2位を四捨五入し小数点第1位まで表示する。 |
| 文章 | ・文書中のカッコ書きは「×××」で統一。 |
| | ・文章の中で、図表の内容に触れる場合は、「【図表番号~】参照」を |
| | 付け加える。図表番号は図の左上に記入する。. |
| その他 | ・英文字は半角とする。 (例:ERP) |
| | ・括弧は半角とする。 例:() |
| | ・本文中の年号は、原則、アラビア数字による和暦(例:令和 3 年 12 |
| | 月)で統一する。 |
| | ・「顧客」を使用し、「お客様」は使用しない。 |
| | |

③まとめの記載方法

- ・各章の「一番最初 or 一番最後」に表で記載する。
- ・内容は箇条書きで記入する。
- ・まとめは段落の最初に記入する。

【まとめ】

- ■○○調査により…
- ↑全角スペース挿入

④その他

- ●出典:経産省「生活統計調査」図の左下に記載すること。
- 2図は「行内」設定のこと。
- 3ページが変わる場合は改ページを使う。
- **④**図表番号の書き方【図表 I -1-(1)-①】等
- ※タイトルは図表内に書く。
- **6**同じ段落内に2つ以上の図表がある場合は次の番号にて区別する。
- ❸最初に図、その後本文を記入する。
- **⑦**個人名について。従業員 A という書き方をする(作業員 A×)
- ·○○部長:A
- · ○○副部長:B
- ・○○さん:C
- ・○○さん:D
- ・○○さん:E
- ・○○さん:F
- ・○○さん:G
- ・○○さん:H
- ・○○さん: J
- ·○○部長:K
- ・○さん:L
- ・○○さん:M
- ・○○さん:N
- ・○○さん:0
- ・○○さん:P
- ❸見出し設定をしてから見出しを記入する。見出し設定は I -1-(1)-①まで記入する。ア 以降は手書き入力する。見出し設定は骨子を見て判断する。
- ⑨作っている途中に疑問点が出た場合は LINE で情報共有する。